



# えいせい

2022年2月8日発行 2022年度第5号  
 発行責任者 奥山 領華  
 TEL 03-5320-7412(直)  
 内線 63-210  
 FAX 03-3349-1502  
 Eメール info@eiseikyoku-shibu.com  
 URL https://www.eiseikyoku-shibu.com

## 2022年度予算原案が提示

1月28日、都知事は2022年度予算原案を提示しました。東京都はこれまで、保健所・看護学校・都立病院の統廃合を繰り返し、人員削減を行ってきました。しかし、その結果、今回の感染症拡大のような緊急事態には都民の命と生活を守れない事が顕在化しました。2022年度予算原案では、保健医療における緊急時を想定した事業規模の拡大や大幅な人員配置はありませんでした。どんな非常事態発生時においても都民の命と生活をしっかりと守ることができるよう運動を進めていきます。



## 福祉保健局人事異動 内示予定

職種	内示	決定
看護師 助産師 島しょ	3/1 (火)	3/4 (金)
一般技術系 医療技術系 技能系	3/8 (火)	3/11 (金)
四大技術 福祉系 (児童福祉司を除く)	3/15 (火)	3/18 (金)
事務系 児童福祉司	3/22 (火)	3/25 (金)

\*異議申立ては内示の翌日正午までです

## 地方独立行政法人化

『この感染拡大に、独法は耐えられるでしょうか?』

感染拡大6波は5波以上に猛威を振るっています。都立病院は今回万全の備えで臨んでいます。今まで感染症患者受け入れのための病棟の閉鎖やスタッフの異動、診療科の変更など、10数回を経験した職場もあります。病棟体制の変更は患者の転棟や業務内容の変化等、煩雑さと緊張感が伴います。それに加えて「感染して死ぬかもしれない恐怖」に突入するのです。その様な状況下でも、私達は一丸となって感染症の最前線に立ち向かいました。それは医療従事者の使命感だけではありません。公務員としての責務と安心があったから業務遂行が出来たのです。

果たして、独立行政法人にこれほどの柔軟かつ迅速な感染症対応できるのでしょうか?そして、公務員の服を脱いだ時、医療従事者は使命感を全うするだけの、モチベーションを維持できるのでしょうか?果たして、独立行政法人は職員の安全と生活(報酬と権利)を恒久的に維持できるのか?大変憂慮しています。

## 衛生局支部ホームページ

衛生局支部ホームページ!

ぜひ!いらして下さい!

メールホームにて

職場の疑問?問題?

相談できます!

